



福岡県看護協会

令和3年度

第38号

福岡3地区支部ニュース

発行/公益社団法人福岡県看護協会 福岡3地区支部 発行責任者/井ノ口 美和



Fukuoka Nursing Association
すむか

福岡県看護協会3地区支部の会員の皆様へ

福岡3地区支部 支部長：井ノ口 美和

福岡3地区支部の井ノ口美和と申します。令和3年4月から支部長をさせて頂いております。

会員の皆様には、日頃より地区支部活動にご協力、ご支援頂き、深く感謝申し上げます。昨年度から続いておりますコロナ禍の中、先が見通しづらく、過酷な状況が医療現場を逼迫し混乱させています。そのような中でも看護職としての強い使命感をもち、日々奮闘しておられる皆様に、心からの敬意と感謝の意を表したいと存じます。

福岡県看護協会の令和3年度重点事業の一つに、「地域包括ケア実現のための看護提供体制の充実」とあります。3地区支部も、① 地域包括ケア実現のため、施設間及び行政との連携を強化する。② 施設代表者会議において、各施設の感染症対策の現状や取り組みを情報共有し感染対策に向けた地域連携を図る。の二つを今年度の目標に掲げ、看護協会事業に参画し、取り組んでいるところです。

令和2年度同様に、5月のJR博多シティでのまちの保健室、10月の中央区健康フェアでのまちの保健室もコロナの影響を受けて中止となりました。

施設代表者会議は昨年度開催出来ていませんでしたが、感染状況が落ち着いた10月13日(水)に開催致しました。今年度初めてHB(ハイブリッド)方式を導入しました。不慣れな環境下ではありましたが、19名の参加があり、2施設はWeb参加をして頂きました。3地区理事も長谷川正志理事へ交代され参加して頂きました。新人看護師を迎えた施設に於いてコロナ禍の中での実習制限が与えた影響及び教育体制、看護職の質向上に向けた看護実践能力開発研修案内、施設の特徴を生かした乳がん検診の啓発活動等、意見交換や情報提供が行われました。施設間連携強化の目的で、連絡網の共有も審議事項として検討いたしました。

「地区支部ニュース」は、3地区会員皆様をはじめ、福岡県看護協会に所属している皆様とも情報共有できるツールとして発行し、3地区の全会員へお届けしております。(3地区会員数2204名：12月31日現在)今回は医療法人心信会池田バスキュラーアクセス透析内科での腎代替療法としての在宅血液透析が紹介されています。また、昨年度と同様に4施設の取り組みや紹介、第1回中央区多職種連携研修会等も掲載しておりますので、今後の看護職連携にお役に立てればと思います。

感染症の動向が未だ見えない状況ではありますが、施設間・会員間での情報共有の強化と円滑な地区支部運営に取り組んでまいりますので、今後とも皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

福岡県看護協会福岡3地区支部の活動紹介

★3地区の会員数は

公益社団法人福岡県看護協会の会員数は2021年9月1日現在42,965名です。

福岡、北九州、筑後、筑豊の4つのブロックがあり、福岡ブロックはさらに7地区に分かれています。

福岡3地区は福岡市中央区に所在する施設、個人が所属しています。2021年度の10月1日現在の会員数は2,098名、施設数は40施設、個人会員は155名です。

【福岡ブロック】

- 福岡1地区支部-東区
- 福岡2地区支部-博多区・南区
- 福岡3地区支部-福岡市中央区
- 福岡4地区支部-城南区・早良区
- 福岡5地区支部-西区・糸島市
- 福岡6地区支部-古賀市・粕屋地区
- 福岡7地区支部-筑紫地区

★2021年度の3地区の活動

今年度は、新型コロナウイルス感染症の発生状況に合わせて、感染対策を行いながら活動を行いました。

研修会、まちの保健室は開催できませんでしたが、各種会議を開催し地区代表者等との情報共有を行い、3地区の活動に活かせるように活動しています。

1. 地区支部役員会 毎月1回開催
2. 地区支部長会 4月21日、9月1日、12月1日
3. 施設代表者会議 10月13日(水)ハイブリッドWEB開催
4. 地域活動 まちの保健室中止 健康フェア展示 あいれふ
5. 地区支部ニュース第38号発行

★役員は

施設代表者会議で決定します。
地区支部長1名、副支部長1名、書記1名、会計1名の計4名です。任期は2年、4月から3月までです。毎年2名ずつ役員交代しています。

役員あいさつ

【役員からの言葉】

副支部長：昨年度より、副支部長を務めさせていただいております。昨年度に比べると、今年度は対面の会議等ができる機会が増えました。今後も、看護協会の活動や施設及び会員間の情報共有と活動の場を作っていきたいと考えます。今後ともよろしくお願い申し上げます。

書記：昨年度より書記を担当させていただいております。昨年度からのコロナの影響で通常の地区支部活動が難しい状況ですが、新たなことを学ぶ良い機会となっております。施設間の連携を密にしなが、業務も看護協会の活動もより良いものにてできたらと思います。

会計：今年度より会計を務めさせていただいております。去年に引き続き、コロナの影響を受けておりますが、Webの活用や役員の方々との情報交換を行いながら活動を行っております。よろしくお願い致します。

2021年度 役員

- 副支部長：有馬 京子(九州医療センター)
- 書記：藤井 未央子(福岡市中央区保健福祉センター)
- 会計：峰松 由希子(池田バスキュラーアクセス 透析内科)



写真左から 峰松会計担当 有馬副支部長 井ノ口地区支部長 藤井書記

+

地域包括
ケアの充実
に向けて

+

在宅血液透析

池田バスキュラーアクセス・透析・内科
看護部長 補佐兼透析室主任
峰松 由希子



自分のライフスタイルにあわせて透析ができる！

在宅血液透析



いつでも
自宅で
透析ができる！

医療法人 池田 池田バスキュラーアクセス・透析・内科

自分のライフスタイルにあわせて透析ができる！

在宅血液透析とは？

現在病院で行っている血液透析を、医療施設の指示に従って
家庭で行うことを在宅血液透析といいます。
在宅血液透析のことを HHD (home hemodialysis) と呼びます。
ご自宅に透析を行うための機器を設置して、患者さんご自身で
回路の組立、穿刺、透析中の状態管理、返血、片付けまで、
すべての手技をおこないます。

**透析に
合わせた生活**

高血圧 (CHD)

- ・透析後が疲れる
- ・合併症が多い
- ・血圧が高い
- ・尿が多い
- ・食事制限がきつい

**生活に
合わせた透析**

在宅透析 (HHD)

- ・体調がよくなる
- ・仕事も子育ても1趣味も!
- ・きちんと食べてしっかり透析
- ・尿が減る
- ・合併症が減る



在宅透析の画像
タブレットを使用し、在宅透析の情報をクリニックの端末に送信

日本の透析患者総数は、2019年末に344,640人となり、日本人口の380人に1人です。そのうち在宅血液透析(HHD)患者は760名です(0.002%)。当院では、2015年2月から在宅血液透析を導入しています。現在、12名の患者(TCC:6名、自己穿刺6名)の在宅血液透析の支援を、HHDチームを中心に行っています。HHDチームメンバーは、医師、透析室看護師、外来看護師、臨床工学技士(CE)、管理栄養士で構成しています。

HHDの長所は、連日の透析が可能であり、透析時間常も自由に選択でき身体に負担の少ないゆるやかな透析が可能です。通院は月に1回のため、自宅で過ごせる時間が確保できます。食事面での制限も少なく、服薬のアドヒアランスの向上にも繋がることが考えられます。しかしながら、患者が透析の一連の操作や自己穿刺やカテーテルの操作や手技を覚える必要があり、事前に1.5~3カ月のトレーニングが必要です。また、介助者(家族)の協力や初期工事費用、水道・電気代の負担があります。

在宅透析開始後は、看護師が患者の指導・ケアのために2~3カ月に一度自宅に訪問、医療機器の点検はCEが担っています。現在、当院では福岡県内だけでなく大分や鹿児島在住の患者も管理し定期訪問を行っています。

在宅での透析は、その人らしさを尊重した治療が自宅で可能であり、QOLの向上にも繋がる。専門的な治療を自宅で行うためには、医療スタッフの継続的な教育やケアは必要不可欠であります。患者だけでなく、家族も安心して過ごせるよう不安や負担を感じていないか、看護師を中心に心に寄り添ったケアをしていきたいです。



訪問時の運動療法の様子



自己穿刺



TCC 長期留置カテーテル

在宅血液透析の流れ

安心して在宅血液透析を開始できるまでの大まかな流れは以下のとおりです。

- 1 診察と治療**
 医師、看護師の診察、医師の指導と治療を行います。事前に医師の診察のため、在宅血液透析の医師、看護師、導入までのスケジュールについてご説明いたします。
 疑問や不安に思うことがあれば、お気軽にお尋ねください。
- 2 ご自宅訪問**
 予め導入スタッフと機器メーカーの担当者がご自宅に伺い、電気や給排水、機器の設置場所など詳細に確認を行います。ご自宅の環境が不十分であったために、1ヶ月トレーニングを開始して在宅血液透析ができません、という事態を避けるためです。

ご自宅訪問で下記を確認

- ① 設備の確認は可能か?
- ② 導入スタッフはどの程度必要か?
- ③ 材料の必要量は? など

在宅血液透析の流れ

- 3 トレーニング開始**
 ・病院において、2つのトレーニングプログラムを実施していただきます。
 ・1日別のプログラムを平均20部~25部のトレーニングが必要となります。
- 4 在宅血液透析開始の1週間前**
 ご自宅に透析機器を設置して、安全に透析が開始できるかの確認を行います。
 必要に応じて(医師、看護師含む)も期間中にお届けいたします。
- 5 在宅血液透析初日**
 初日は、医師、看護師、臨床工学技士、透析機器の業者も立ち合います。準備から片付けまで看護師、臨床工学技士、透析機器の業者が付き添います。
 初日以降は、患者さんと付き添いの方のみで在宅血液透析を行うこととなります。

トレーニング終了時

- ・不十分なトレーニングで在宅血液透析を開始することは危険です。
- ・筆記・実技の卒業試験を行います。
- ・追加トレーニングが必要な場合は、再度スケジュールを調整します。

パンフレット

TCC 長期留置カテーテル



地域の皆様に愛され信頼される医療を目指して



クリニック
施設紹介

NPO 法人日本看護キャリア開発センター

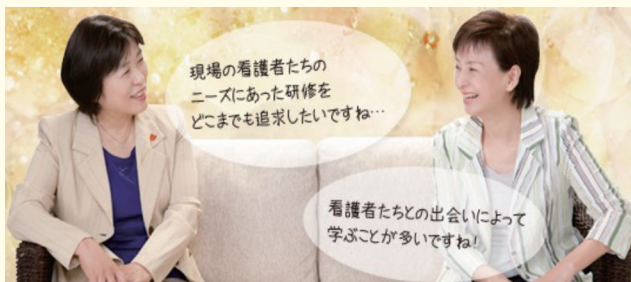
代表 下山 節子 副代表 江藤 節代

本法人は、看護者のキャリア開発支援に関する事業を行い、看護の質向上を通して地域住民の健康づくりに寄与することを目的に2010年に設立しました。新人教育を含めた指導者・管理者の育成支援や個々のキャリア形成の支援の必要性を強く感じたことが設立の動機です。それまでの豊富な臨床看護と看護管理の実践と看護大学・大学院における教育・研究の経験をセカンドキャリアの場として活かしています。

事業内容としては、①看護キャリア開発ラダー導入支援 ②新人看護職員卒後教育の支援 ③スタッフ教育支援 ④看護管理研修 ⑤看護研究支援 ⑥コーチング研修 ⑦リフレクション研修 ⑧キャリア・カウンセリングなどです。施設に出向いて行う研修と個人対象の研修があります。地域住民に最も密着している中小規模病院をはじめ、各看護協会が活動の場です。

私たちは、さまざまな施設の看護現場の状況を肌で感じながら研修を行っていますが、看護とは何か、教育とは何か、管理とは何かなど、参加者とともに学ぶ機会となっています。NPO法人として、これからも社会貢献に励みたいと思っています。

ホームページ：<http://www.j-ncc.com>



下山 節子

江藤 節代

クリニック
施設紹介

ウエルケア訪問看護ステーション

管理者 井上 恵子

福岡で40年、地域に根差した薬局薬剤師が、訪問看護ステーションを立ち上げました。超高齢化社会の進む中、多忙を極めている訪問看護師には自分達にしかできない仕事と向き合ってほしい。多様化する薬のことは薬剤師に任せてほしい。地域連携の一端となればと思いを込めて開設されたウエルケア訪問看護ステーションは今年で5年目を迎えました。

開設当初は看護師3人、訪問看護とはどういうものなのか手探り状態からのスタートでした。現在は看護師5名(育休1名)、理学療法士3名、作業療法士1名の9名まで増えました。各々が病院などで経験を積み、在宅で利用者様へ寄り添うケアがしたいと志高く集まったメンバーです。訪問看護で私達ができることは何なのか、喜んでいただくためにはどうしたらよいのか日々考えながら業務にあたっています。

利用者様には、ご家族や親しい方の次に、ウエルケアのスタッフに会いたい、あの人に来てほしい、と思っただきたい。

スタッフ一同、自分の家族のように利用者様の心に寄り添い共に考え、在宅生活を送るためには何がベストなのかを模索しながら、出来る事、出来ない事、希望やニーズを話し合い、ケアや訓練につなげています。

人それぞれに歴史があり、利用者様と関われば関わる程同じ対応をすればよいと思うことは1度もありません。今後もその方にあった最善を尽くす事を考えていきたいと思っています。

2021年、コロナ禍で医療連携の大切さを痛感しました。医師、ケアマネージャー、保健所等沢山の方の力を借りて私達には今日があり、利用者様の健康を守ることができているのだということを再確認する機会となりました。

フロレンス・ナイチンゲールの看護の覚書に目が行きページを開いてみると、看護の第一の原則は屋内の空気を屋外の空気と同じ様に清浄に保つこと。換気の大切さが書かれていました。コロナ禍の今、感染しない、感染させない。

今一度、看護の初心に立ち戻り利用者様の健康を守りたいと思います。

自分自身の健康管理をする事、元気に訪問し笑顔を提供し続ける事が私たちの使命です。





地域の皆様に愛され信頼される医療を目指して



クリニック
施設紹介

医療法人社団高邦会 福岡中央病院

看護部長 太田 るみ

福岡中央病院は2019年4月に長きにわたり地域医療に貢献してこられた歴史ある福岡通信病院を継承し、国際医療福祉大学・高邦会グループの福岡中央病院として開設いたしました。交通の便が良い薬院大通りに面し、電車・地下鉄・バスの利便性の高い立地で広い地域の皆様にご利用いただいております。病床数は192床で予防医学から急性期一般病棟、地域包括ケア病棟、療養病棟まで幅広いニーズに対応しており、特に急性期病棟では股関節や脊椎、膝の整形外科手術や眼科手術、脳神経内科や膠原病内科、消化器内科、糖尿病内科、循環器科、皮膚科、小児科、耳鼻咽喉科、心療内科などの入院を受け入れています。



看護部理念の「いつも笑顔で信頼される看護の提供」のもと、人間性を尊重した安全で安心できる看護の提供をめざし、地域と連携し継続性のある医療・看護の提供を、医療チームの一員として実践できるよう研鑽に努めています。当グループは、大学および大学院の教育・研究を中核として、それぞれに特徴のある医療福祉施設が連携を組むことで、あらゆる医療福祉のニーズに高いレベルで応える複合体をめざしています。グループ関連施設と連携し、「生命の尊厳、生命の平等」という高邦会の理念と、「共に生きる社会の実現を目指して」という国際医療福祉大学の建学の精神のもと、国際医療福祉大学・高邦会グループ看護部クリニックラダーに取り組みながら看護師のキャリア支援に力を入れています。特に百道浜地区にある国際医療福祉大学九州地区生涯教育センターで行われているファーストレベル、セカンドレベル教育課程や臨地実習指導者講習会、認定看護師教育課程「感染管理」などにも積極的に受講できる環境を整備し、人材育成を行うことにより更なる質の向上をめざしています。ウィズコロナの時代に、新たなステージに向け、より一層充実した医療と温かなサービスを地域の皆様にご提供できるよう努めていきたいと思っております。

クリニック
施設紹介

株式会社 コミュニティヘルスラボ

地域保健リーダー 保健師 安達 裕子

当社は、「誰もが心身ともに健康でいきいきと活躍できる社会づくり」を志し平成29年に設立いたしました。保健師を中心に保健事業の企画・実施を担う会社で、「地域の健康づくり」「中小企業の健康経営支援」「専門職のスキルアップ支援」の3本柱としています。

一本目の柱は「地域の健康づくり」で、自治体様の委託により、主として生活習慣病予防・重症化予防を目的とし、家庭訪問や電話相談を通して個別の保健指導を行っています。必要に応じて継続支援を取り入れ、対象者の生活状況や意見を尊重しながら、その人らしく前向きにかつ実現可能な改善目標を共に考え、寄り添う支援に努めています。中には就労へと結びつき、生活自体が好転された方や、血液データが改善し意欲的に生活改善に取り組まれた方等の好結果が数々あり、我々スタッフの大きな励みとなっています。



また、介護予防事業では「認知症予防講座」を受託しています。今年度は、1地区5クルールの内容で11地区に出向きました。認知症予防目的で生活改善・運動・脳トレ等を取り入れた予防講座ですが、認知症高齢者や家族を皆で支え寄り添える地域にしたいという委託自治体様の思いを受け、認知症への正しい理解を促す啓発講座として幅を広げたことで、参加者から「不安がなくなった・孤立させないように声掛けしたい」等の声が聞け、大変やりがいを感じています。

二本目の柱は、「中小企業の健康経営支援」です。企業様からの需要が年々高くなり、オンラインツールを導入したことで、全国各地の企業様とのご縁が広がりました。ストレスチェックをはじめ、健康トピックスを盛り込んだ健康レターの発行、またセミナーの開催や個人面談など、提携産業界と連携を取りながら企業様に合わせた活動を展開しています。

当社には現在、20名近くの保健師をはじめとした看護職スタッフが在籍しておりますが働き方は多様で、それぞれの事情に合わせて時間や場所等働き方を選び、助け合える環境の中で勤務しています。自分の持ち味を生かして、自分らしくいきいきと業務に携わる姿を目指しています。

心身ともに健康でいきいきと活躍できるという願いは、誰もが持つ永遠の願いであります。専門職集団のパイオニア企業として、他の多くの看護職の皆様とも連携を取らせて頂きながら、地域・企業の健康づくりに、益々貢献できるように頑張りたいと思っております。

＋
地域包括
ケアの充実
に向けて
＋

令和3年度第1回中央区多職種連携研修会開催

国立病院機構九州医療センター
副看護部長 有馬京子

テーマ「在宅医療・介護における新型コロナウイルス感染症対策」

地域包括ケア実現の取り組みの一つとして、令和3年度第1回中央区多職種連携研修会が福岡市主催で、令和3年9月3日にZOOMを使って開催されました。看護協会福岡3地区より国立病院機構九州医療センターの感染制御部所属の感染管理認定看護師の講師2名にご協力いただきました。

はじめに、中央区保健福祉センターより、福岡市及び中央区における新型コロナウイルス感染症の現状や対応等について説明がありました。その後、講師2名より在宅医療・介護の場面における業種別の特徴と感染リスクについて、看護及び介護の実際の場面と対策、感染者が発生した場合の初期対応等について判り易くお話いただきました。在宅・介護のみならずすべての場面で感染症予防に役立てていけるものと考えます。

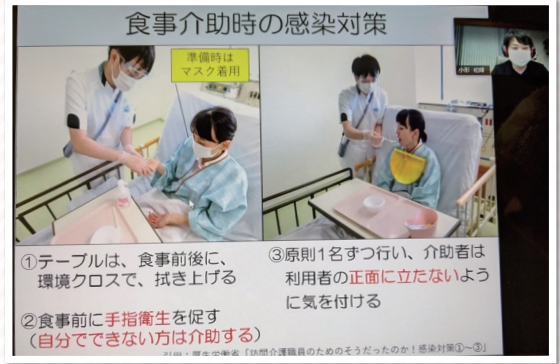


研修後アンケート

出席者131名 アンケート回答者91名(回答率69.5%)
医師16名、薬剤師21名、看護師29名、ケアマネージャー 10名、他15名

Q: 今回の内容は今後の業務に役立ちそうですか

役に立つと思う	12%
まあ役に立つ	88%
あまり役に立たないと思う	0
役に立たないと思う	0



Real time

今の看護協会の動き

保健・医療・介護に係る施策を企画し実施する主体は、国から地方に移行しており、地域包括ケアシステムの推進、地域医療構想の実現に当たっては、地域で必要な看護機能を確保し地域の特性に応じた看護政策が進められようとしています。

医療、看護、介護、行政の各関係者が地区ごとに顔の見える関係づくりを行い、運営をしていくため地区機能を充実強化することが不可欠となります。

◆地区及び地区支部

(2019年4月1日～)

福岡地区	1 地区支部	福岡市東区
	2 地区支部	福岡市博多区 南区
	3 地区支部	福岡市中央区
	4 地区支部	福岡市城南区 早良区
	5 地区支部	福岡市西区 糸島市
	6 地区支部	古賀市 糟屋郡 (新宮町、久山町、粕屋町、篠栗町、志免町、須恵町、宇美町)
	7 地区支部	筑紫野市 春日市 大野城市 太宰府市 那珂川市
北九州地区	8 地区支部	北九州市門司区 小倉北区
	9 地区支部	北九州市小倉南区 行橋市 豊前市 京都郡 (みやこ町、苅田町) 築上郡 (上毛町、吉富町、築上町)
	10 地区支部	北九州市若松区 八幡東区 八幡西区 戸畑区
	11 地区支部	中間市 宗像市 福津市 遠賀郡 (芦屋町、岡垣町、水巻町、遠賀町)
筑豊地区	12 地区支部	飯塚市 嘉麻市 嘉穂郡 (桂川町)
		田川市 直方市 宮若市 鞍手郡 (鞍手町、小竹町) 田川郡 (香春町、添田町、糸田町、川崎町、大任町、福智町、赤村)
筑後地区	13 地区支部	久留米市 朝倉市 小郡市 うきは市 三井郡 (大刀洗町) 朝倉郡 (筑前町、東峰村)
	14 地区支部	大川市 柳川市 筑後市 八女市 大牟田市 みやま市 三潁郡 (大木町) 八女郡 (広川町)



★役員の仕事

福岡県看護協会と各施設を結び役割を担っています。

1. 会議の開催

◆地区役員会

月1回、活動についての話し合い

◆施設代表者会議

年2回、参加者：各施設の代表者
議題：予算、決算、活動計画、活動報告、代議員選出、総会報告、各施設情報交換、看護に関する課題 など

2. 研修会の開催と案内

◆地区研修会

年1回、研修会の計画・立案・実施

◆地区合同研修会

会員へ案内通知および参加申し込みのとりまとめ

3. 会議の出席

◆生涯教育委員会

医師会・看護協会共催の研修会の計画・立案

◆福岡ブロック地区支部長会議

福岡県内7ブロックの長、地区理事が集まり、主に研修会の計画・立案・実施

◆福岡市中央保健所運営協議会

中央保健所の運営に関する協議会に参加する

◆中央区健康づくり推進実行委員会

中央区民の健康づくり推進について協議する

4. まちの保健室の開催 年3回

◆まちの保健室を通して看護協会のPR

5. その他

◆地区ニュースの発行

◆福岡県看護学会、福岡県看護協会総会の協力員

3 地区支部 会員所属施設紹介

令和3年10月1日現在

各施設の看護協会会員数 ※施設番号順

施設名	住所	電話	病床数	会員数
独立行政法人 国立病院機構 九州医療センター	地行浜1-8-1	852-0700	702	349
福岡中央病院	薬院2-6-11	741-3315	192	116
福岡市中央区 保健福祉センター	舞鶴2-5-1	718-1110	0	16
公益財団法人 福岡県結核予防会 福岡結核予防センター	大名2-4-7	761-2544	0	1
溝口外科 整形外科病院	天神4-6-25	721-5252	89	35
国家公務員 共済組合連合会 浜の町病院	長浜3-3-1	721-0831	468	473
済生会 福岡総合病院	天神1-3-46	771-8151	380	533
医療法人 佐田厚生会 佐田病院	渡辺通2-4-28	781-6381	180	112
井嶋病院	薬院4-15-6	521-2355	0	3
医療法人 福岡桜十字 桜十字福岡病院	渡辺通3-5-11	791-1100	199	69
東野産婦人科	草香江2-2-17	731-3871	0	3
西日本新聞社 健康管理センター	天神1-4-1	711-5162	0	1
医療法人団体 博愛会病院	笹丘1-28-25	741-2626	145	79
けご病院	警固1-14-8	741-6074	40	11
竹中工務店 健康相談室	天神4-2-20	733-4836	0	1
医療法人 社団広仁会 広瀬病院	渡辺通1-12-11	731-2345	62	22
福岡市医師会 訪問看護ステーション 中部	大宮1-3-1	406-9313	0	11
医療法人HCU たけとみクリニック	輝国2-11-13-101	736-5183	0	7
ライフケア大手門	大手門2-5-15	726-6333	0	1
福岡市 精神保健福祉センター	舞鶴2-5-1あいろ3F	737-8825	0	1
医療法人 医心会 福岡腎臓内科クリニック	渡辺通4-6-20	761-4936	0	4

施設名	住所	電話	病床数	会員数
はちすが産婦人科 小児科	清川3-20-9	531-0282	0	1
医療法人AGIH 秋本病院	警固1-8-3	771-6361	50	19
医療法人 にゅうわ会 及川病院	平尾2-21-16	522-5411	36	16
うめした内科	荒戸3-10-11 ヒルズ大濠館1F	771-6182	0	1
独立行政法人 国立病院機構九州 グループ	地行浜1-8-1	852-1734	0	2
福岡市保健福祉局	天神1-8-1	711-4270	0	14
福岡記念PET・ 健診センター	今川2-16-16	739-0110	0	3
NPO法人 日本看護キャリア開発 センター	大名1-9-7-506	714-0596	0	3
医療法人 心信会 池田バスキュラー アクセス透析・内科	白金1-20-3 紙与薬院ビル1F・2F	526-4810	0	17
西日本プラント工業 ㈱	高砂1-10-1	533-1730	0	1
公益財団法人ふくおか 公衆衛生推進機構	天神4-1-32 天神リバーフロントビジネス センター2F	722-2511	0	2
大濠こどもクリニック	大濠1-3-5 サンリッチ大濠2F	739-8650	0	1
㈱アルサーージュ早稲田 イーライフ福岡ドーム南 デイサービス	地行2-13-16	405-4005	0	3
㈱コミュニティ ヘルスラボ	舞鶴2-4-26-705	791-4462	0	2
ウエルケア訪問看護 ステーション	薬院2-6-1-1F	739-3600	0	2
桜十字訪問ステーション 天神南	春吉2-2-18	737-2105	0	1
訪問看護ステーション ひかり	清川3-15-26美工ビル1階	521-3377	0	1
はまのうえ内科	六本松2-3-21 ルボ六本松1F	738-1350	0	2
訪問看護ステーション りあん	谷1-15-28ホレブ六本松 302号室	688-6061	0	4
ふくろのクリニック	草香江1-8-39	761-7273	0	1

※個人会員の氏名は、個人情報の観点から掲載しておりません。ご了承下さい。



看護協会入会のお薦め

日本看護協会は看護職(保健師・助産師・看護師・准看護師)が自主的に加入し運営する日本最大の看護職能集団です。47都道府県看護協会と連携して活動する全国組織で、現在約76万人の看護職が加入しています。

2022年度の福岡県の代議員数は33名です。この代議員数は、会員数によって決まり日本看護協会通常総会における議決権を持っています。会員数が多いと会員の意見が反映されやすいという事になります。

看護を取り巻く環境は変化しています。看護に関する課題もたくさんあります。貴方の周りに未加入の方がおられましたら、看護専門職として職能団体への入会をお薦めください。



公益社団法人 福岡県看護協会 イメージキャラクター「スピカ」

公益社団法人福岡県看護協会キャラクターマークは、諸外国との交流はもちろん、福岡県民に、福岡県看護協会の広報・イベントなどの活動を、より親しみやすく広げることを目的とします。多くの人たちにやすらぎを与え、いつまでも愛され続ける心のともだちとして、小さな妖精をモチーフにしました。「素敵でびかいちの看護」の願いを込めて、命名されました。

スピカ



Fukuoka Nursing Association
スピカ